

全国トップクラス! ふくいの子どもの学力を支える教育

子どもたちの学力・体力調査で好成績を収め、全国から注目を集めている福井県。

本県の子どもたちの秘密に迫った本「ネコの目で見守る子育て」の著者である太田あやさんと西川知事が、子どもたちを支える本県の教育について語り合いました。



ネコの目で見守る福井の教育

— あけましておめでと
うございます。

太田さんが昨年、福井県
を取材されて印象に残っ
ていることは何ですか？

太田 飼い主と、飼い主に
べつたりしないネコとの関
係のように、親が子ども
たちと一定の距離を保って
見守るといふ関係がとて
も印象的でした。宿題を
例にとっても、学校の先生
方がしっかりと指導をす
る一方で、家庭では、親はそ

と見守り、何かあった時に
優しく手を差し伸べると
いう環境が、子どもの自
主性を育てているのだと
感じました。

知事 子どものことを思
うあまり、つい口うる
さくなってしまうがちです
けれども、少し距離感を持っ
て、温かい気持ちで子ども
たちを見守り、教育する
ことが大切なんだと、太
田さんの本を通してあら
ためて感じましたね。

子どもを育てる地域力

— 本には、三世代同居
率などのデータも盛り込
まれていましたね。

知事 三世代同居率の高
い福井県では、おじいちゃ
ん・おばあちゃんが大きな
役割を果たしています。

子育てに参加し、経験を
もとにお父さん・お母さん
にアドバイスをするという
家庭環境が整っていますし、
学校の先生は、家庭の期
待に応えようと熱心に指
導する。さらに、地域の方
が、小・中学生の登下校の
見守り活動や朝学習など

にボランティアで率先して
参加するなど、家庭、学校、
地域の三者が一体となっ
ていることが、子どもたちの
成長に良い影響を与えて
いるのだと思いますね。

太田 地域の方が学校に
入ってサポートする制度は、
本当に良いと思います。
また、このような活動を
通して、子どもたちは普
段接することのない世代
の人々と交流を深めるこ
ともでき、社会性までも
身に付けることができ
ているのだと感じました。